

# 平成28年度道志水源林取得100年記念散策ツアー実施報告

日時	平成28年11月12日(日) 8:00~20:30		
場所	山梨県道志村	参加者 41名	(スタッフ 4名)

横浜市水道局水源林管理所の温井所長・他職員の皆様に大変お世話になり、横浜市が管理している水源林を買収した経緯、水源林の働きについて詳しい説明を聞く。「森の宝箱」として特許取得した森林土壌による水の浄化・保水実験装置は明快で大変興味深かった。

・ 民宿“水の元荘”に向かい地元食材のおいしい昼食を堪能した

散策組案内役は都市大学の古川教授の“道志の森林と日本全国の森林林”についての説明を聞きながら道の駅ど道志の裏のふれあい遊歩道散策、参加者から案内説明大好評

間伐組は3班に分かれ、水源管理所職員の指導の下間伐体験。体験者は間伐に多くの期待をしており、時間的問題で1本しか切ることが出来ず物足りなかったようであった。

・ “木の駅” “薪ボイラー室” 見学後 “道志の湯” 入浴組と散策組と別れ行動

村内に豊富に存在する森林資源を活用した新エネルギーの導入を図るために、平成23年から“道志の湯”において“木質バイオマス”の利活用事業の取り組みにより、地球温暖化防止に貢献し、地域の産業興しや雇用の創出につなげている事を学んだ。

車中では、往きは横浜水道の近代化のDVDの上映、自己紹介をお願いし小学生も元気に発言があり車中が和んだ。道志村の予備知識としてのDVDビデオが参考になった。

## 要旨

## 活動状況



源流の森の説明



間伐風景



道志村ふれあい遊歩道散策で森林活用森説明



散策組で記念撮影 みんないい顔してます



都市大学古川先生の説明



間伐材の集荷場 [木の駅] とエコボイラー見学